

神奈川県立がんセンター重粒子線治療施設（i-ROCK ※）の新築工事に着工

神奈川県立がんセンターでは、平成27年12月の治療開始に向けて重粒子線治療施設の整備を進めています。平成24年12月から重粒子線治療施設の新築工事に着工します。

※ 「i-ROCK」は、「Ion-beam Radiation Oncology Center in Kanagawa」（「神奈川県放射線腫瘍センターの重粒子線治療」）から名付けた神奈川県立がんセンターの重粒子線治療施設の愛称です。

1 重粒子線治療施設概要

- (1) 建築面積：3,009.12㎡、延床面積：6,999.47㎡
- (2) 階数：地上2階・地下1階建て（地下1階で新がんセンター病院棟と連結）
- (3) 構造：RC造
- (4) 想定年間治療患者数：880人（年間1,000人での運用が可能な規模とする）
- (5) 建設場所：新・神奈川県立がんセンター敷地内（横浜市旭区中尾二丁目55-1外）

2 工事施工者

- 建築工事：鹿島・三木・白井特定建設工事共同企業体
- 電気工事：住友・扶桑・向洋特定建設工事共同企業体
- 空調工事：三建設備工業・興信工業・サノセキエンジニアリング特定建設工事共同企業体
- 衛生工事：株式会社朝日工業社横浜支店

3 今後のスケジュール（予定）

- 平成24年12月 重粒子線治療施設新築工事 着工
- 平成26年 8月 重粒子線治療施設新築工事 竣工
- 平成27年12月 重粒子線治療開始

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
重粒子線治療施設	建屋	基本設計	実施設計	12月着工 建設工事		8月竣工	12月 治療開始
	装置		設計・製造				
(参考)新がんセンター		基本・実施設計	7月着工 建設工事	8月竣工	11月開院	運営開始	

4 重粒子線治療施設のイメージパース (外観パース)



(外観パース (正面玄関側))



(鳥瞰パース)



重粒子線治療施設 (i-ROCK)